


## 平成 29 年度インフラメンテナンス国民会議（近畿本部） 実証実験の経過報告（法面点検（目視点検）を支援する技術）

- 平成 29 年 10 月 26 日の第 2 回ピッチイベントにおいて、奈良県よりニーズ提供された「法面点検（目視点検）を支援する技術」に対して国際航業(株)、(株)アスコ大東、国土防災技術(株) の 3 企業からシーズ技術の提案。
- 今回の実証実験については、過年度に実施した目視点検結果と比較し、それぞれの技術の適応性などを確認する。  
※ 解析結果については、各社の技術及び目視点検結果を評価するものではない。
- この 3 社は、実用化の可能性を検証するため 2 月からデータ解析を開始。
- なお、実証実験の結果については改めて報告会を開催予定。

奈良県  国際航業(株)、(株)アスコ大東、国土防災技術(株)

⇒ 平成 30 年 2 月からデータ解析実施中

法面点検（目視点検）を支援する技術

【求める技術】道路法面において、崩壊等の恐れがある危険箇所の抽出に際しスクリーニング等を効率的に行う技術



民間名	国際航業(株)
技 術	『ICRT 技術を活用した効率的な斜面・法面点検技術』
概 要	ICRT 技術を活用した見逃しの無い斜面危険箇所抽出精度の向上と点検作業の効率化。 ① 航空レーザ ②ドローン ③MMS ④タブレット

民間名	(株)アスコ大東
技 術	『 MMS 等を利用した法面点検支援技術』
概 要	MMS で取得できるレーザ一点群や画像で道路沿道の環境を把握。MMS で死角となる箇所については、UAV カメラで補完。

民間名	国土防災技術(株)
技 術	『法面点検を支援する微地形判読技術』
概 要	既存の航空レーザ測量データを活用し、比高差を強調したグリッドの小さな SL3DMAP を作成。微地形判読により極小～小規模な災害要因を抽出。